

星天ニュース

第24号

発行日：平成24年6月18日
発行：横浜市道路局
編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は本設高架橋の工事進捗状況（天王町3号踏切付近～星川6号踏切付近）についてお知らせします。

星川駅部の工事進捗状況について

星川駅下り線側（約300m）の範囲における鉄骨およびハーフプレキャストスラブの架設工事については概ね完了しました。（写真-①参照）

今後は引き続き、天王町3号踏切横浜方の鉄骨・ハーフプレキャストスラブの架設、3階乗降ホーム階のスラブ（ハーフプレキャストスラブの上に施工する場所打ちコンクリート）の施工を進めて行く予定です。

星川駅下り線側において鉄骨・3階乗降ホーム階のスラブ（床部）架設工事が概ね完了しました。

星川駅3階部分の施工は営業線の電車を走らせながらの直上施工となるため、従来の型枠・支保工を用いてコンクリートを打設する工法ではなく、工場で作成したハーフプレキャストスラブを架設し、その上にコンクリートを打設一体化する工法を採用しています。

型枠・支保工兼用のハーフプレキャストスラブを架設することで現場における型枠・支保工の組立が省力化できるため鉄道輸送の安全性が高まります。

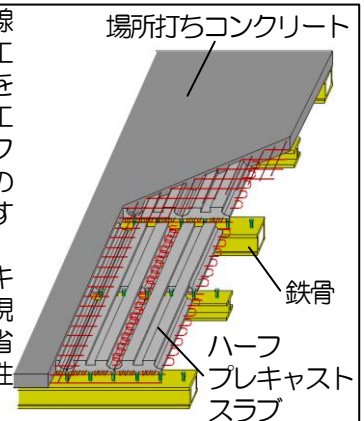


写真-① 星川駅鉄骨架設、3階乗降ホーム階スラブ架設状況（全景）
（南側から北側を望む）

その他の工事進捗状況について

本設高架橋の橋脚・柱・梁の工事が進んでいます。

駅以外においては本設高架橋の柱、梁の工事が進んでいます。（写真-②、③参照）
今後はスラブ（床面）、踏切上に架かる橋梁の製作、架設工事等を進めてまいります。



写真-② 天王町第3号踏切付近鉄骨架設状況
（横浜方から海老名方を望む）



写真-③ 星川4号踏切～終点方高架橋施工状況
（横浜方から海老名方を望む）

星川2号踏切付近の工事進捗状況について

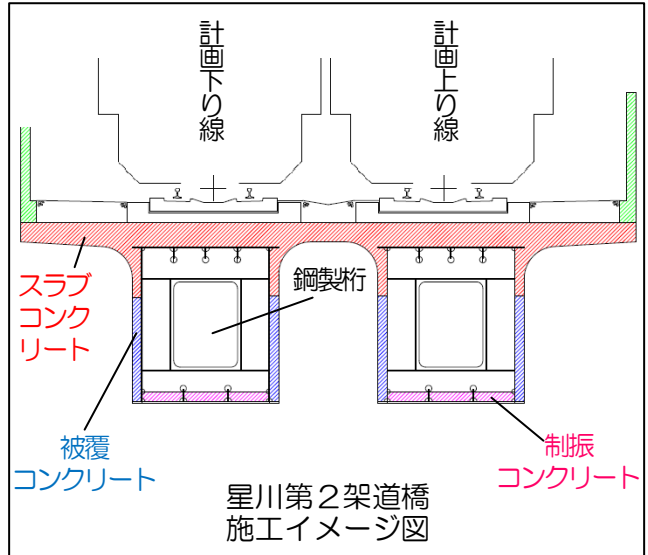
星川2号踏切付近の桁の架設が完了しました。

平成24年1月下旬から進めてきた星川2号踏切（水道道）の桁架設、ボルト本締めおよび塗装が完了しました。（写真-④参照）

今後は、列車が走行する部分の床面（スラブ）、制振コンクリート（桁と橋脚の接続部分および桁の下面に打設することで振動の低減を図るもの）、被覆コンクリート（鉄の桁を覆うことで騒音の低減を図るもの）の施工を進めていきます。



写真-④ 星川2号踏切付近桁架設状況
（海老名方から横浜方を望む）



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733